

## 安全に関する改善提案

記入日： 2006年 1月 30日

(所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

改善提案		記入者:			
ダム名	都道府県名	型式	ダム諸元		
			堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
-	-	R			
設計・施工区分	工種	事故の種類	事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無
設計	仮排水路工・閉塞工	倒壊・その他	設計・設備	作業環境	有

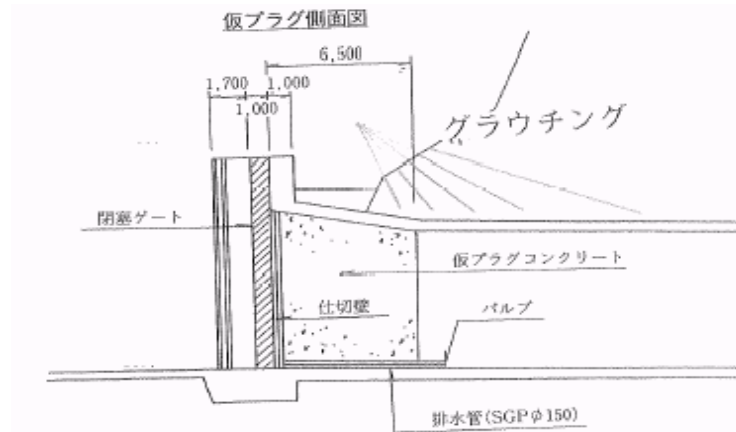
改善の概要 : 湛水工事を考えた仮排水路トンネル工事

1. 仮排水路トンネル呑口補強および止水工事はトンネル(坑口)施工時に済ませ、仮設などの手戻りを少なくする。
2. 仮プラグ工事は、湛水式後一気に施工するので、予めトンネル施工時に工事に必要な鋼材等を埋め込んでおく。
3. 本閉塞区間の支保工には、鋼矢板を使用するものとし、木矢板の使用は避ける。

メリット:  
湛水に伴う仮排水路トンネルの閉塞 工事を、安全  
確実に施工できる。

デメリット:  
特にない

改善前 (略図または写真)



改善後 (略図または写真)

1. 上図のグラウチングなどの止水工事や補強工事は、トンネルの坑口施工時に済ませておく。
2. 仮プラグコンクリート下流側の型枠工事に必要な鋼材などは、トンネル施工時に埋めておく。  
仮排水路トンネル工事施工にあたり、後工程(閉塞工)を考えておくことが安全やコスト縮減につながる。